

番 号 : 150838

国 名 : タイ

担当部署 : 人間開発部保健第二グループ保健第四チーム

案件名 : 国際保健とユニバーサルヘルスカバレッジのためのパートナーシッププロジェクト基本
計画策定調査 (評価分析)

1. 担当業務、格付等

- (1) 担当業務 : 評価分析
- (2) 格 付 : 3号~4号
- (3) 業務の種類 : 調査団参团

2. 契約予定期間等

- (1) 全体期間 : 2015年11月上旬から2015年12月下旬まで
- (2) 業務M/M : 国内 0.5M/M、現地 0.47M/M、合計 0.97M/M
- (3) 業務日数 : 準備期間 5日 現地業務期間 14日 整理期間 5日

3. 簡易プロポーザル等提出部数、期限、方法

- (1) 簡易プロポーザル提出部数 : 1部
- (2) 見積書提出部数 : 1部
- (3) 提出期限 : 10月21日(12時まで)
- (4) 提出方法 : 専用アドレス (e-propo@jica.go.jp)への電子データの提出又は
郵送(〒102-8012 東京都千代田区二番町5番地25二番町センタービル)(いずれ
も提出期限時刻必着)

※2014年2月26日以降の業務実施契約(単独型)公示案件(再公示含む)より、電子媒体による簡易プロポーザルの提出を本格導入しています。

提出方法等詳細についてはJICAホームページ(ホーム>JICAについて>調達情報>お知らせ>「コンサルタント等契約における業務実施契約(単独型)簡易プロポーザルの電子提出本格導入について」

(http://www.jica.go.jp/announce/manual/form/consul_gt/20150618.html)をご覧ください。なお、JICA本部1階調達部受付での受領は廃止しておりますので、ご持参いただいた受領致しかねます。ご留意ください。

4. 簡易プロポーザル評価項目及び配点

- (1) 業務の実施方針等 :
 - ①業務実施の基本方針 8点
 - ②業務実施上のバックアップ体制等 2点
 - (2) 業務従事予定者の経験能力等 :
 - ①類似業務の経験 45点
 - ②対象国又は同類似地域での業務経験 9点
 - ③語学力 18点
 - ④その他学位、資格等 18点
- (計100点)

類似業務	保健医療あるいは社会保障分野に係る各種評価調査
対象国/類似地域	タイ/全途上国
語学の種類	英語

5. 条件等

- (1) 参加資格のない社等：特になし
- (2) 必要予防接種：なし

6. 業務の背景

タイ王国（以下、「タイ」）では、2002年に、これまで健康保険・医療保障の対象となっていなかった自営業者を含むインフォーマルセクターの国民を対象とした Universal Coverage Scheme（以下、UC 制度）が開始された。これにより、タイでは3つの医療保障制度（公務員医療給付制度、被用者向け社会保障制度、UC 制度）により人口のほぼ100%をカバーできるようになった。タイは、中進国や開発途上国の中でも早期にユニバーサルヘルスカバレッジ（以下、UHC）を達成した経験を活かし、近年、UHCに関する南南協力（特に近隣諸国を中心）を精力的に実施している。また、ASEAN+3 UHC ネットワーク*の運営委員会議長や事務局の役割も果たしている。

一方で、タイ国内の医療保障制度の課題としては、医療費の公的支出増（一人当たりのUC 制度予算が10年間で二倍増。政府支出全体に占める公的保健医療支出の割合の増加等）、3つの医療保障制度間の保障範囲と支払メカニズムの相違、高齢化対応（高齢化に伴う慢性疾患患者数の増加や介護サービスなどの整備など）、などが挙げられている。特に、UC 制度において、財政維持に係る制度改善に向けた検討が続けられている。

こうした状況の中、タイから我が国に対して日本の診療報酬制度や医療保険の財政管理、地方自治体における健康保険の運営管理を学ぶことを目的とした国別研修の要請が出され、2013年度及び2014年度にUC 制度の運営主体である国民医療保障局（National Health Security Office: NHSO）や保健行政関係者らを対象にした本邦研修を実施した。

このように、タイは(1)国内のUC 制度を中心とする医療保障のさらなる改善が求められていると同時に、(2)UHC の経験を元にした開発途上国への支援を積極的に展開する流れにある。今般、タイは、日本に対してこれら(1)(2)の取り組みに係る技術協力を要請した。JICAは近年、複数の国々でUHCに係る新規案件の形成・実施を積極的に展開している。よって、本案件で日タイの連携により取り組む開発途上国へのUHC 支援においては、こうした国々の案件の動きとの調和が期待される。

なお、今回の調査は基本計画策定調査として実施する。基本計画策定調査とは、段階的な計画策定方式（通称二段階方式）の導入（2014年）により、適切かつより迅速な計画策定を可能とする制度で実施される準備調査のことであり、協力開始前に策定する計画精度を柔軟化（一部の計画については未確定または暫定計画でも可とする）することで協力開始を迅速化するものである。本案件では、対象地域や目標、主となる成果については本調査において策定するが、現場レベルでの活動等の詳細部分については、現地の関係者と慎重に協議して決定する必要があるため、二段階方式を選択するものである。

本調査では、カウンターパートであるタイの国民医療保障局（National Health Security Office: 以下、NHSO）をはじめとし、CAP-UHC、保健省関連部署などを対象に、プロジェクトの実施体制を検討するための情報を収集、分析・整理した上で、プロジェクトの実施体制及び活動方針についてタイ側関係者と確認・協議し、プロジェクトに関わる合意文書締結を行う予定である。

注：

- * 2012年7月に開催された第5回 ASEAN+3 保健大臣会合の共同宣言において、ASEANにおけるUHC 達成に向けた ASEAN+3 UHC ネットワーク（ASEAN Plus Three network on UHC）の設立に向けた活動の着手が採択され、2014年に第一回会合が開かれた。参加国は ASEAN10 カ国と日中韓の13カ国である。

7. 業務の内容

本業務の業務従事者は、技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、調査団員として派遣される機構職員等と協議・調整しつつ、担当分野に係る協力計画策定のために必要な以下の調査を行う。また、本業務従事者は、報告書（案）について作成するとともに、全体の取りまとめに協力する。

具体的担当事項は次のとおりとする。

(1) 国内準備期間 (2015年11月上旬)

- ①要請背景・内容を把握する (要請書・関連報告書等の資料・情報の収集・分析)。
- ②上記を踏まえ、担当分野に係る調査計画・方針 (案) を検討する。
- ③現地調査で収集すべき情報を検討し、必要に応じ、タイ側関係機関 (C/P機関等) に対する質問票 (案) (英文) の作成等、情報収集のための準備を行う。
- ④他ドナーが実施する類似プロジェクトに関する資料・情報の収集、分析を行う。
- ⑤プロジェクトのPDM (Project Design Matrix) 案、PO (Plan of Operations) 案 (和文・英文) 及び事業事前評価表 (案) (和文) を検討する。
- ⑥調査団打ち合わせ、対処方針会議等に参加する。

(2) 現地派遣期間 (2015年11月中旬～11月下旬)

- ①当機構タイ事務所等との打合せに参加する。
- ②タイ側関係機関との協議及び現地調査に参加する。
- ③本調査の趣旨・実施方法について、タイ側に説明を行う。
- ④事前にJICAタイ事務所を通じてタイ側関係機関に配布した質問票を回収・分析するとともに、以下の情報・資料を収集し、現状を把握する。
 - ア) タイの開発計画における本プロジェクトの位置づけ
 - イ) タイの国内の医療保障に関する開発動向とタイ側実施体制 (組織・予算・人員等)
 - ウ) タイによる UHC 分野の南南協力に関する開発動向とタイ側実施体制 (組織・予算・人員等)
 - エ) 他ドナー・機関からタイに対する関連する援助動向
- ⑤調査団及びタイ側と案件形成について協議の上、PDM (案) (和文、英文)、PO (案) (和文、英文) の作成を支援する。
- ⑥案件検討の会議・ワークショップでは、機構職員と協力してファシリテーションを行い、C/P等の意見を聴取する。
- ⑦タイ側との協議で合意された内容に基づき、R/D (Record of Discussions) 案及びM/M (Minutes of Meetings) 案の作成に協力する。
- ⑧評価5項目 (妥当性、有効性、効率性、インパクト、持続性) の観点からプロジェクトを分析し、事業事前評価表 (案) の作成に協力する。
- ⑨担当分野に係る現地調査結果を当機構タイ事務所等に報告する。

(3) 帰国後整理期間 (2015年11月下旬～12月上旬)

- ①事業事前評価表 (案) (和文・英文) の作成に協力する。
- ②帰国報告会に出席し、担当分野に係る調査結果を報告する。
- ③担当分野に係る基本計画策定調査報告書 (案) (和文) を作成するとともに、基本計画策定調査報告書全体の取りまとめに協力する。

8. 成果品等

本契約における成果品は以下のとおり。

- (1) 担当分野に係る基本計画策定調査報告書 (案) (和文)
- (2) 事業事前評価表 (案) (和文)

上記 (1) ～ (2) の成果品の体裁は簡易製本とし、電子データも併せて提出する。

9. 見積書作成に係る留意点

本公示の積算を行うにあたっては、「JICAコンサルタント等契約における見積書作成ガイドライン」 (<http://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/quotation.html>) を参照願います。留意点は以下のとおりです。

- (1) 航空賃及び日当・宿泊料等

航空賃及び日当・宿泊料等は契約に含みます (見積書に計上して下さい)。

航空経路は、成田-バンコク往復あるいは羽田-バンコク往復を標準とします。

10. 特記事項

(1) 業務日程／執務環境

① 現地業務日程

現地派遣期間は2015年11月15日～11月28日（仮）を予定しています。

当機構の調査団員は本業務従事者より数日遅れて現地調査を開始する予定です。すなわち、本業務従事者が単独で現地調査を行う期間があります。また、現地派遣期間は数日前後する可能性があります。

② 現地での業務体制

本業務に係る調査団構成は、以下のとおりです。

- ア) 団長 (JICA)
- イ) 社会保障 (JICA)
- ウ) 協力企画 (JICA)
- エ) 医療保障 (技術参与)
- オ) 保健行政 (技術参与)
- カ) 評価分析 (コンサルタント)

③ 便宜供与内容

当機構タイ事務所による便宜供与事項は以下のとおりです。

- ア) 空港送迎
あり
- イ) 宿舎手配
あり
- ウ) 車両借上げ
全行程に対する移動車両の提供（機構職員等の調査期間については、職員等と同乗することとなります。）
- エ) 通訳備上
先方が英語を使用しない場合は、英語⇄タイ語の通訳を提供する。
- オ) 現地日程のアレンジ
機構がアレンジします。
- カ) 執務スペースの提供
なし

(2) 参考資料

① NHSOのホームページ (<http://www.nhso.go.th/eng/Site/Default.aspx>) から組織概要、年間報告書、他国へのUHCに関する技術協力などの情報が掲載されています。

NHSO2013年間報告書:

(<http://www.nhso.go.th/eng/Files/content/255804/7beb65df-fd3e-4871-b7af-9781896ee255-130740737044951250.pdf>)

② CAP-UHCのホームページ (<http://ihpptaigov.net/capuhc/>) から組織概要及び他国へのUHCに関する技術協力などの情報が掲載されています。

③ 本業務に関連するタイ国「公的医療保険情報制度構築支援プロジェクト」の以下の資料がJICAナレッジサイト（以下リンク）で公開されています。

(<http://gweb.jica.go.jp/km/ProjDoc018.nsf/VW02040104?OpenView&Start=1&Count=1000&Expand=5.1&RestrictToCategory=%E3%82%BF%E3%82%A4#5.1>)

- ・ 終了時評価調査報告書
- ・ 事後評価評価結果票、他。

④ アジア地域社会保障セクター基礎情報収集・確認調査報告書（2012年）

(<http://gwwweb.jica.go.jp/km/FSubject0601.nsf/3b8a2d403517ae4549256f2d002e1dcc/fc75b9b52372737049257aae00242c94?OpenDocument>)

⑤参考文献

- ・ Piya H (2013), Health Financing Reform in Thailand: Toward Universal Coverage under Fiscal Constraints, UNICO Study Series 20, The World Bank, Washington DC,
(http://www-wds.worldbank.org/external/default/WDSContentServer/WDSP/IB/2013/02/01/000425962_20130201171946/Rendered/PDF/750000NWPOBox300Reform0in00THAILAND.pdf)
- ・ Asia Pacific Observatory on Health Systems and Policies (2015), The Kingdom of Thailand Health System Review, Health Systems in Transition, vol.5, No.5.
(http://www.wpro.who.int/asia_pacific_observatory/hits/series/thailand_health_systems_review.pdf?ua=1)

⑥本業務に関する以下の資料を当機構人間開発部保健第二グループ保健第四チーム

(TEL:03-5226-8321)にて配布します。

- ア) タイ国「国際保健とユニバーサルヘルスカバレッジのためのパートナーシッププロジェクト」要請書
- イ) タイ国「国際保健とユニバーサルヘルスカバレッジのためのパートナーシッププロジェクト」の参考資料。
- ウ) ASEAN+3 におけるUHCの現状に関する参考資料。
- エ) NHSO発行報告書各種。

(3) その他

- ①業務実施契約（単独型）については、単独（1名）の業務従事者の提案を求めている制度ですので、複数の業務従事者によるプロポーザルは無効とさせていただきます。
- ②安全管理について、現地での活動においては、JICA安全管理措置を遵守いただくとともに、JICA総務部安全管理室、JICA現地事務所の指示に従い、十分な安全対策措置を講じる必要があります。
- ③本業務の実施にあたっては、「JICA不正腐敗防止ガイダンス（2014年10月）」の趣旨を念頭に業務を実施願います。なお、疑義事項が生じた場合は、不正腐敗情報相談窓口またはJICA担当者に速やかにご相談下さい。